

## 滋賀県立高等学校再編計画(原案)説明会 意見概要<大津会場>

日 時 平成23年(2011年)7月30日(土) 15:00~17:00  
場 所 コラボしが21 大会議室(参加者33名:発言16名)  
主 な 意 見 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

少子化と言うが、現在を起点にすれば、今後10年間は生徒数は減らない。  
統合する全日制4校は、現在活力がないと見ているのか。地域や保護者はそう思っていない。

「幅広い出会い」は、人数が多いことではなく、いろんな生徒がいることである。「幅広い」を無くしているのが全県一学区制度である。

地域の小規模校が増えたのは、全県一学区制度にしたからである。活性化するというなら、丁寧に教えていくことが一番大事。教育は丁寧にじっくりと時間をかけ、お金もかけてやるべきもの。

昨年度の説明会で「小規模校のメリットをもっと見てほしい」との意見が圧倒的だった。これまでの意見をどのように生かしたのか。資料にある平成2年度が異常な状況であった。

教育学者の中には、学校は小さければ小さい方が良いと言う人はいるが、大きい方が良いと言う人はいない。

6学級から8学級を適正規模とするのは納得できない。全国的には4学級から6学級が適正規模だとされているはず。切磋琢磨は160人でも十分可能である。

40人学級と少人数学級のどちらが良いのか。丁寧な授業と効率的な授業のどちらが良いと思っているのか。

昨年までの説明で財政難とあったが、計画原案では触れられていない。再編することにより、財政上どのくらいの効果があるのか。

再編にかかる財政需要について試算すると、100億円程度かかると考える。その財源はあるのか。

定時制という社会的弱者に冷たい再編計画である。

長浜市から能登川高校へは通えない。せめて長浜北星高校だけでも定時制を残してほしい。

長浜北星高校定時制の廃止について、定時制の十数人の生徒と話した結果、全員が能登川までは行かないと答えた。通学時間が30分増えるということだけではなく、自主性、主体性が発揮できない生徒だから定時制に来ている。長浜北星高校定時制をなくして、本当に能登川まで生徒が通うと思っているのか。

定時制の定員が40人なのは多い。十数人だから人間関係の構築が難しい生徒も何とかなる。

職業高校を卒業した生徒のほうが、正規雇用が多い。職業科はいらないと思っているのか。定時制だからこそ職業学科が必要だと思う。

滋賀県で全日制普通科単位制、多部制は初めてのことなので心配である。

今日の説明で「併修」もやっと分かった。分からないことだらけで不安がある。高校の体験入学の説明会が行われるが、中学生からどうなるのかを問われても、どのように答えたらいいか分からない。

能登川高校全日制を不合格になった子が、昼間定時制、夜間定時制に行くことになる。併修で全日制の生徒と一緒に授業を受けることになることについて、問題だとは考えないのか。

信楽高校は、なぜ分校化なのか。分校化で活性化するのか。今までとは変わらないのではないか。

瀬田高校は、昭和45年に瀬田工業高校から独立した。その時の経緯を踏まえ、瀬田工業高校と瀬田高校を統合する理由は何か。

機械科と電気科を1学級にする原案だが、分野の異なる2科をまとめることは考えられない。今年度は定員未充足だが、以前は充足していた。また、資格認定がなくなってしまうのではないか。

電気科、機械科の定員をそれぞれ30人に減らしてほしい。瀬田高校の電気科、機械科を独立校として残してほしい。滋賀県に分離独立した定時制の工業科があるとアピールして欲しい。

今回の再編計画には、特別支援教育については出ていないのに、分教室、高等養護学校の設置が書かれている。特別支援教育の将来像についての計画はいつ出すのか。

高校の教職員としては、特別支援学校との交流について、ビジョンがない中、何をしたらいいのかわからない不安が募っている。魅力ある学校づくりというが、時間がなく不安が多い無理な計画提案である。

特別支援学校との交流とあるが、現在、三雲養護学校と石部高校は交流していない。この点について教育委員会が設定し、教育内容に踏み込むことはできないと考える。

一般入試で1,000人が不合格になる事実がある。公立の学校が生徒を切り捨てるのが全県一学区制度の姿である。見直して誰もが教育を受けられるようにしてほしい。子どもたちを落とす入試について、教育委員会はどのように思っているのか。

学校の教師がその学校の教育に責任を持っている。それぞれの学校の意見を尊重するのか。学校現場やPTAの声をどのように扱うのか。

中学校の先生も分かっていないし、その進路指導を受ける子どもと保護者は不安。今後10年間の子どもたちには、どう説明していくのか。どういう了解が得られると思っているのか。